

# 逆流しはじめた グローバル化



静岡県立大学国際関係学研究所附属グローバル・スタディーズ  
研究センター主催 成城大学グローバル研究センター・成蹊大  
学アジア太平洋研究センター共催連続公開セミナー

## 逆流し始めたグローバル化

### 今なぜ世界各地で他者が排斥されるのかを考える

近年、英国のEU離脱、米国のトランプ大統領やフィリピンのドゥテルテ大統領の台頭にみられるように、世界各地で移民・難民排斥や、外国人嫌悪等の他者排斥型ナショナリズムが勃興しています。わが国においても、外国人や移民・難民を排斥しようとする動きが活性化しています。

グローバル化が文字通り世界規模の一体化現象であるとしたら、今まさに、世界中で同時多発的に起こりつつあるのは、グローバル化への反動であると考えられます。いわば、世界各地を外に開く波であったグローバル化が、今度は、各国の内側に向かって逆流を始めたのです。これは、これから世界秩序が大きく変動していく兆しなのかもしれません。

なぜ、他者排斥型ナショナリズムが、現在、世界で同時多発的に起きているのでしょうか。こうした動きは、グローバル化とどのように関係しているのでしょうか。こうした動きを踏まえると、わたしたちは、今後さらにグローバル化を推進すべきなのでしょうか、それとも行き過ぎたグローバル化を阻止すべきなのでしょうか。それとも現状とは異なる別のグローバル化の在り方を展望してみるべきなのでしょうか。そして、対等な市民レベルにたって他者との共生を目指す人文・社会科学の新たな課題とは何でしょうか。こうした課題について、皆さんと一緒にいっしょに考えてみたいと思います。

■日時・プログラム: 裏面のとおり

■会場: 静岡県立大学

■入場: 無料

■事前予約: 不用

■お問い合わせ先: 〒422-8526 静岡市駿河区  
谷田52-1静岡県立大学国際関係学研究所附属グ  
ローバル・スタディーズ研究センター 湖中真  
哉 電子メール: maaculture[at]gmail.com

# 逆流しはじめた グローバル化

## プログラム

会場: 静岡県立大学の各教室

### 第1回10月2日(月) 13:00- 2103教室

湖中真哉(静岡県立大学・国際関係学研究科附属グローバル・スタディーズ研究センター)「趣旨説明—逆流し始めたグローバル化—」

川田牧人(成城大学・グローバル研究センター)「フィリピン革命期におけるナショナリズム形成過程における排除と包摂」

### 第2回10月16日(月) 13:00- 2103教室

網中昭世(アジア経済研究所)「グローバル化への合流とナショナリズムの醸成—南アフリカにおける移民排斥とその反動」

### 第3回10月23日(月) 13:00- 2103教室

細谷広美(成蹊大学・アジア太平洋研究センター)「グローバル化と国内格差:ペルーの分断するネーションズ」

### 第4回12月11日(月) 10:40- 3110教室

柄谷利恵子(関西大学・政策創造学部)「『イギリス人』を問い直す—Brexit後の移民選別システムの再編成」

### 第5回12月14日(木) 13:00- 3106教室

高畑幸(静岡県立大学・国際関係学研究科附属グローバル・スタディーズ研究センター)「フィリピン人介護労働者の国際移動と日本—ケア労働者の多段階移動を中心に」

### 第6回1月9日(火) 10:40- 3110教室

南川文里(立命館大学・国際関係学部)「現代アメリカの排外主義:トランプ現象とその歴史的文脈」

### 第7回1月19日(金) 14:40- 国際関係学部・共同研究室

塩原良和(慶應義塾大学・法学部)「オーストラリアにおける排外主義—歴史的経緯と近年の動向」

### 第8回1月23日(火) 16:20- 国際関係学部・共同研究室

澤田敬人(静岡県立大学・国際関係学研究科附属グローバル・スタディーズ研究センター)「ニュージーランドの新自由主義的行財政改革—代償としての格差拡大・トリクルダウン仮説の破綻」

### 第9回2月16日(金) 13:00- 4111教室

Maria Rosario Piquero-Ballescás(元・フィリピン国立大学・東洋大学教授)“Broadening Multiculturalism from below? Review and Updates”

石井由香(静岡県立大学・国際関係学研究科附属グローバル・スタディーズ研究センター)「多文化社会シンガポールと外国人労働者・新移民」